

未知なる海から新たな学びを探索しよう

近畿大学 × 東京海洋大学 × 東京農業大学

海の豊かさを守ろう

—海洋研究からSDGsを考える—

シンポジウム

日 時：2023年5月20日（土）

13:00～15:00 終了予定

場 所：あべのハルカス 25階 会議室

入場料：無 料



オンライン配信決定！

お申し込み方法など、詳しくはホームページをご覧ください。

最新の海洋研究の話題・3大学の海洋研究の紹介

近畿大学 水産研究所 家戸 敬太郎 教授

「近大マグロの完全養殖研究と持続可能な養殖産業への貢献」

東京海洋大学 学術研究院 海洋生物資源学部門 團 重樹 准教授

「タコ類の生態解明と増養殖技術開発」

東京農業大学 生物産業学部 海洋水産学科 市川 卓 准教授

「サケを守り、地域を守る」

3大学の学生・院生による海洋の実学の学び

特別対談

私たちにできる海の豊かさを守る取り組み

田中 直樹 氏 × 中川 至純 教授

(MSCジャパンアンバサダー)

(東京農業大学)

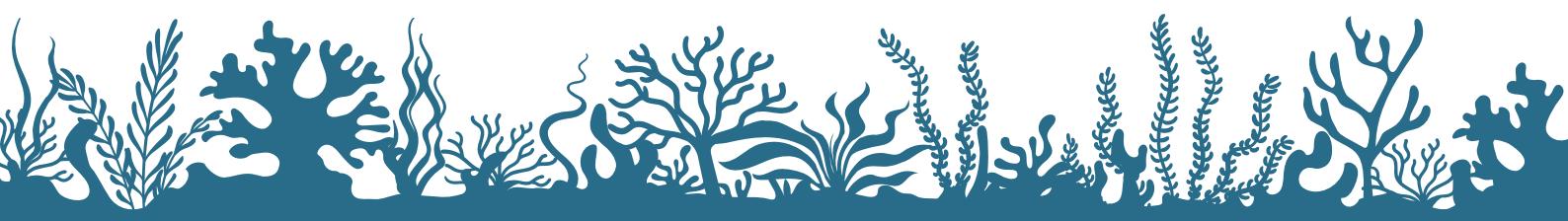
ココリコ・田中さん
特別対談で登場！



3大学進学相談会 同時開催！

3大学進学相談会 第一部 11:00～14:30
(事前予約制) 第二部 15:00～17:00

中・高生は保護者の方と一緒にご参加いただけます。（一般の方は第一部のみとなります） 詳細はホームページをご覧ください。



高校生・進路指導の先生必見！ 未知なる海から新たな学びを探求しよう

日本の海洋資源を守るために、各大学や専門機関では多様な研究と技術開発が続けられています。海洋研究の面白さ、奥深さを、広い研究の中からご紹介します。

海面魚類養殖のパイオニアである近畿大学、日本の水産科学をリードする東京海洋大学、そして北海道オホーツクで自然を活かした水産増殖学を展開する東京農業大学。各専門分野の先生からは最新研究を、大学生や大学院生からは「実学」を実践している楽しさを次の時代を担う高校生のみなさんにお伝えします。

**司会**
東京農業大学
生物産業学部海洋水産学科
小林 万里 教授

私の研究は、海の高次捕食者であるアザラシやクジラ・イルカなどが、海の中をどのように移動・利用し、何を食べているのか等を調べることで彼らのことを理解し、海洋生態系の中での彼らの役割を明らかにすることです。

**講演**
近畿大学
水産研究所
家戸 敬太郎 教授

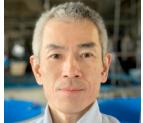
近畿大学では長年にわたって、天然資源に頼らない養殖を目指し、卵から育てた魚を親にして再び卵を探る完全養殖の研究を続けています。私は品種改良を中心に完全養殖に関する様々な実用的な研究を行っています。

**講演**
東京海洋大学
学術研究院
海洋生物資源学部門
増殖生態学研究室
團 重樹 准教授

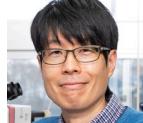
私はタコ類の飼育技術の開発と生態解明に取り組んでいます。マダコ養殖の実現を目指すとともに、人工生産した稚ダコを用いた行動実験により、海底でタコ類の子供がどのように暮らしているのかを調べています。

**対談ゲスト**
ココリコ
田中 直樹 さん
(MSCジャパン アンバサダー)

1992年に同級生の遠藤章造とお笑いコンビ「ココリコ」を結成。以降、テレビやラジオなど多くのバラエティ番組に出演。役者としての顔も持ち、映画やドラマなど幅広く活動している。また芸能界界一の「海洋生物好き」として知られ、2018年にMSCアンバサダーに就任し水産資源の現状やMSC「海のエコラベル」について、精力的に発信を続ける。

**講演**
東京農業大学
生物産業学部
海洋水産学科
市川 順 准教授

私の専門は増養殖といい、カニからサケまで、どうすればより健康に、大きく、美味しいで育てられるのかを研究しています。特にカニ類の研究が得意で、北の冷たい海に住むケガニの生活を育てながら、調べています。

**対談**
東京農業大学
生物産業学部
海洋水産学科
中川 至純 教授

オホーツク海はサケやホタテガイなどの漁業資源が豊かです。私の研究は、オホーツク海のプランクトン、特に動物プランクトンの生き様を明らかにして、オホーツク海の豊かさの仕組みを明らかにすることです。

お申し込み方法

各大学ホームページまたは右のQRコードよりお申し込みください。
お申し込み受付は先着順で定員(約150名)になり次第、締め切らせていただきますので参加をご希望される場合はお早めにお申し込み下さい。開場は12:30となります。
(中・高生、同伴の保護者以外の方のお申し込みは、4月24日(月)から開始です)



お問い合わせ先 東京農業大学企画広報室 TEL:03-5477-2650 MAIL:info@nodai.ac.jp

コロナ感染症防止対策について

感染拡大の防止に細心の注意を払い、シンポジウムを実施して参ります。お越しの際には、感染防止策へのご理解とご協力を頂けますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- 発熱、咳などの症状がある場合は、ご参加をお控えください。
- お客様入場口に消毒用アルコールの設置を致します。十分な感染対策にご協力ください。
- 会場にて万が一体調が悪くなつた場合、我慢なさらずに速やかにお近くのスタッフにお声かけください。

みなさんのご参加
お待ちしています！



主催: 東京農業大学
TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE 1891

共催: 近畿大学
KINDAI UNIVERSITY

国立大学法人
東京海洋大学
Tokyo University of Marine Science and Technology

後援: 水産庁・株式会社共同通信社・AIGLE 協力: 一般社団法人MSCジャパン 運営協力: 株式会社さんぽう